

## つきたい力

### 伝え合う力

- ・適切に表現、正確に理解する力
- ・互いの立場を尊重できる力

## 取組みの概要・ポイント

- ・基礎的な言語能力の育成(暗唱、読書週間、トークタイム)
- ・つきたい力を意識した授業づくり(逆向き設計の授業づくり)

**末広小ポータルサイト**  
取組み報告を載せています。



## 具体的な取組みの内容

### 基礎的な言語能力の育成

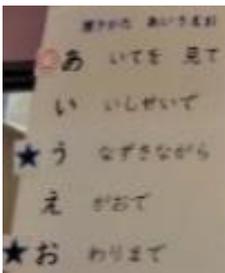


#### ①【暗唱活動】

- ことばの響きを楽しみ、日本語の語順の美しさを感じとる

#### ②【読書推進】

- ブックコーナーを設置
- ポップや帯作り、係活動でおすすめの本を紹介
- 教職員による読み聞かせ



#### ③【対話のスキルアップ】

- 『聞き方あいうえお』『話し方かきくけこ』の表を使って指導



#### ④【ことばを大切にするとりくみ】

- 友だちの良いところや「ありがとう」の気持ちを付箋に書いて伝え合う

### つきたい力を意識した授業づくり

#### ①【学年末のつきたい力を意識】

- 到達目標の設定  
学年の実態を把握したのち、学年末の対話における児童の姿を到達目標として設定し、年間を通して取組みを行う



#### ②【単元末のつきたい力を意識】

- つきたい力、ゴールの言語活動を明確化した単元計画シートを活用しながら教材研究を行い、学年で授業を組み立てる
- 単元マップで児童と単元のゴールを共有



#### ③【授業における対話】

- 対話を特に意識した時間を設け、単元計画を練っている
- 単元計画に★印をつけることで授業者が対話の時間を意識できるようにしている
- 毎時間**トークタイム**を設定(授業での対話)



## つきたい力



到達目標・単元計画シートはこちら

## 取組みを通しての子どもの姿容

- すべての子どもたちが授業中に発言したり、友だちや先生の意見をノートにメモをとりながら授業に参加したりするようになった。
- 対話の場面で協働的に学ぶための相手を適切に選択したり、自分の考えが伝わるように表現を工夫したりすることができるようになった。
- 伝える場所や相手を意識し、伝える方法を工夫したりすることができるようになった。

